

- ACS日本支部会員の皆様へ
(谷川允彦).....P1
- 日本外科学会とACSとの
さらなる連絡及び提携の充実へ
向けて(里見進).....P2
- 日本外科学会とACSの連携への
取り組みについて(宮崎勝) P3
- ACS国際委員会の活動
(兼松隆之).....P4



ACS日本支部ニュース

NEWSLETTER FROM THE JAPAN CHAPTER
OF AMERICAN COLLEGE OF SURGEONS



ACS 会長

L.D.ブリット

*L. D. Britt, MD, MPH, FACS, FCCM, FRCS
(Eng, Ed) (Hon), FWACS (Hon)
President, American College of Surgeons
Brickhouse Professor and Chairman
Eastern Virginia Medical School
Department of Surgery
Norfolk, Virginia, U.S.A.*

ACS 日本支部会長
大阪医科大学 名誉教授

谷川 允彦

*Nobuhiko Tanigawa, MD, FACS
President of the Japan Chapter
Governor, American College of Surgeons*



Dear ACS Fellows in Japan,

I am pleased to send official greetings from the headquarters of the American College of Surgeons. It has been my honor and privilege to serve our wonderful organization over the past year as its President, and it has been the culmination of many years of involvement in the College's activities since becoming a Fellow in 1989. The College has always enjoyed a very large representation of surgeons from Japan, and we are very proud to have enjoyed scientific exchanges on an individual and organizational basis with our Fellows and other surgical and perioperative partners in Japan. As we continue to grow our international membership, collaboration and cooperation on many levels is important. The College's initiative **"Inspiring Quality: Highest Standards, Better Outcomes"** is a worldwide endeavor since the one common denominator all over the surgical globe is the safe and ethical care of our patients. This credo knows no boundaries, and it is what binds us together as surgeons no matter where we practice the art and science of our chosen profession.

I send best wishes to the Japan Chapter of the American College of Surgeons and wish to extend special greetings to the ACS Governor from Japan and Japan Chapter President, Dr. Nobuhiko Tanigawa, along with special thanks to your Chapter Secretary, Dr. Kyoichi Takaori, who has been most helpful in fostering better and continuing relations. I know that your annual Chapter meeting will be held this November in Tokyo. Please accept our best wishes for a most successful meeting. We look forward to greeting many of you at the Clinical Congress in San Francisco, October 23-27, 2011.

Sincerely,

ACS日本支部会員の皆様へ

“日本外科学会JSSとACSの交流促進に向けて”

皆様のお手許にACS日本支部ニュースレター第3号をお送りすることになりました。ACS日本支部はその殆どの会員が日本外科学会(JSS)会員であることを踏まえてJSSとACSの交流、協調を促進することを主な課題として活動してきていますが、この度、両学会の代表者であるACS President L.D. Britt教授、日本外科学会理事長 里見進教授に寄稿を依頼し、両学会交流の現状と今後についてそれぞれの立場から述べていただいています。かねてから両学会間では一定の交流が行われてきています。一つは若手外科医の交流制度であり、毎年ACSから1名がJSSに派遣される一方、JSS側も応募者から選考した1名にACS出張旅費給付がなされ、また、JSS定期学術集会には毎年のように複数のACS fellowが講演者として招待され、ACSも一部のJSS会員を招いてきました。しかし、ACS側からのこうした交流行為がJSS側には必ずしも明確に認識されていなかったことの反省から、里見進理事長と宮崎勝国際委員会委員長のご理解のもとに、この度、ACS日本支部の事務局長 高折恭一先生がJSS国際委員会に参加して活動することになりましたことは、今後の両学会のより良い交流に大いに貢献するものと期待されるところです。

1990年出月康夫先生(第92回日本外科学会会長)を初代会長として開始されたACS日本支部会は今や200名を超す会員を擁するものに発展してきました。これは米国・カナダ以外ではメキシコに次いで多くの会員数となっており、ACS本部からも重要なパートナーとして協力を期待されています。最近の日本支部会は高折恭一事務局長の尽力を得て、ACS本部の承認を受けながら日本支部会員の資格、役員任期などBylawsの改訂をおこなってきました。本年2011年のJSS総会定期学術集会が誌上開催となった関係で、ACS日本支部総会の開催を今秋の第73回日本臨床外科学会総会中の11月18日京王プラザホテル(東京)で開催することにいたしました。新たなBylawsに基づいて、役員改選などを予定しておりますので、会員の皆様には万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。



■ 社団法人 日本外科学会 理事長

日本外科学会とACSとの さらなる連絡及び提携の充実に向けて

里見 進 (東北大学病院長、東北大学大学院先進外科学教授)

Susumu Satomi, MD, PhD
President, Japan Surgical Society

American College of Surgeons (ACS)日本支部の谷川允彦会長より日本外科学会とACSの交流をさらに促進するため、日本外科学会とACS日本支部の連携を強化することをご提案いただいております。そこでこのたび、私どもの取り組みをご報告するとともに、日本外科学会を代表いたしまして、ACS日本支部の皆様にご挨拶を申し上げます。

日本外科学会は明治32年(1899年)に創立された伝統ある学会で、外科学に関し会員の研究発表、知識の交換並びに会員相互間及び関連学協会との研究の連絡、連携の場となり、外科学の進歩普及に貢献し、もって学術文化の発展に寄与することを目的としております。その会員数は現在では38,860名に達し、世界でも有数の外科系学会です。定款により事業内容は

- 1) 会員の研究発表会、学術講演会等の開催
- 2) 機関誌、論文図書等の刊行

- 3) 内外の関係学術団体との連絡及び提携
 - 4) 外科学及びこれに関する医療制度の資料の収集並びに研究及び調査
 - 5) 優秀な業績の表彰
 - 6) 外科学に関する研究及び調査
 - 7) その他目的を達成するために必要な事業
- と定められており、そのひとつとして、内外の関係学術団体との連絡及び連携を積極的に行って参りました。一方、ACSは1913年に創立され、その会員数は約77,000名と世界で最大の外科系学会であります。日本外科学会はACSを最も重要なパートナーのひとつと認識しており、これまで様々な提携を行って参りました。現在では日本外科学会とACSにより交換交流制度が実施されており、毎年ACSから1名が日本に派遣される一方、日本外科学会国際委員会で日本外科学会会員の応募者から1名を選考しACS出張旅費給付を行っております。交換派遣者は、それぞれ相手国の学

術集會に参加し、複数の代表的施設を見学し、その成果を報告してまいります。また、日本外科学会定期学術集會では、毎年複数の講演者をACSのフェローのなかから招待しております。ACSからも毎年、日本外科学会役員に招待が来ているとのことです。ACSからの招待はこれまで個人宛に来ていましたので日本外科学会としてその詳細は把握していませんでしたが、ACS日本支部の高折恭一事務局長より、ACSとして今後は日本外科学会定期学術集會会頭をはじめ複数の役員を招待したい意向と聞いております。日本外科学会としても、定期学術集會に招待するACS関係者について理事会および国際委員会が積極的に関与することが重要と認識しております。また、日本外科学会とACSでは招待のシステムにも違いがあり、このような問題を解決していく必要がございます。そこで、谷川允彦先生のご推薦により、ACS本部の事情に詳しい高折恭一先生に日本外科学会の国際委

員会に参画していただくことにいたしました。今後、国際委員会の活動により、日本外科学会とACSの交流がますます活発に行われることを期待しております。

ACS日本支部は1988年に最初の総会が開催され、その年に第92回日本外科学会会長を務められた出月康夫先生が、1990年に初代ACS日本支部会長に就任されたと伺っております。ACS日本支部の総会は日本外科学会定期学術集會に併せて開催されており、その会員の殆どは日本外科学会会員でもあるとのことです。谷川允彦会長より、ACS日本支部が日本外科学会とACSの間の架け橋となって、両学会の連携に積極的に協力していきたいとお言葉を頂戴し、大変心強く思っております。ACS日本支部会員の皆さまにおかれましては、今後とも日本外科学会とACSのさらなる連絡及び提携の充実にご協力を賜りますようお願いを申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。



echelonflex
ENDOPATH® STAPLER





日本外科学会とACSの連携への 取り組みについて

—日本外科学会国際委員会の立場から—

■ 社団法人 日本外科学会 国際委員会委員長 第112回定期学術集会会頭

宮崎 勝 (千葉大学医学部附属病院長、千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学教授)

Masaru Miyazaki, MD, PhD

Chairman, International Committee of Japan Surgical Society

Congress President, The 112th Annual Congress of Japan Surgical Society

American College of Surgeons (ACS) 日本支部谷川允彦会長より、日本外科学会とACSの連携の取り組みについて紹介してほしいとのリクエストを頂戴いたしました。そこで、日本外科学会国際委員会の立場から、これまでの両学会連携の経緯と今後の展望について述べさせていただき、併せてACS日本支部会員の皆様にご挨拶を申し上げたく存じます。ご承知のように、日本外科学会の事業内容には、会員の研究発表会、学術講演会等の開催、機関誌、論文図書等の刊行等々がございます。そのなかでも、内外の関係学術団体との連絡及び提携は大変重要な業務のひとつです。日本外科学会国際委員会は、国際学会及び国外学会との連携並びに国内学会との協力に関する業務を所管し、本会の国際交流に寄与することを目的としており、理事会の諮問に応じ、次の

業務を行っています。

- (1) 国際学会の主催又は後援若しくは協賛に関する業務
 - (2) 国際学会又は国外学会との調整に関する業務
 - (3) 国際学会及び国外学会並びに国内学会の情報の収集と広報に関する業務
 - (4) その他前条の目的を達成するために必要な業務
(—社団法人日本外科学会委員会内規より—)
- ACSに関連した具体的な業務としては、ACS出張旅費給付者の選考、ACSから派遣されるExchange Traveler受賞者の受け入れサポート等があります。

日本外科学会は、ACSのみならずドイツなど諸外国の外科系学会との連携を推進しており、それぞれの学術集会に相互の会員を講演者として招待しています。近年では、歴代の定期学術集会会頭のご尽力に

より、特にACSの役員・会員を日本外科学会定期学術集会に招待する機会が増えております。私が主宰させていただきます第112回日本外科学会定期学術集会でも、ACSとの連携促進を目指して、ACS関係者を招待することを前向きに検討しているところです。

一方、ACSの方からも、日本外科学会役員にACS Clinical Congressへの招待状が送られてきていると聞いております。しかし、ACSからの招待状は個人宛に発送されていたことから、日本外科学会ではACSからの招待について、その詳細は把握していませんでした。ACS日本支部の高折恭一事務局長によれば、ACS本部は、今後、日本外科学会役員をACS Clinical Congressへ招待したい意向であるとのこと。そこで、今年度から高折先生に日本外科学会国際委員会に加わっていただき、ACS本

部との十分な連絡を確保するようにいたしました。

世界でも有数の伝統ある日本外科学会とACSが、建設的な連携・交流を深めていけるよう、国際委員会の業務を活発に推進したいと考えております。谷川允彦会長からは、ACS日本支部として両学会の連携促進に全面的にご協力いただけると伺い、大いに期待しております。ACS日本支部会員の皆様には、益々のご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。



[Make the Switch]



LigaSure™ Small Jaw

販売名：LigaSureハンドピース
医療機器承認番号：22300BZX00138000

製造販売元 コヴィディエン ジャパン株式会社
〒158-8615 東京都世田谷区用賀 4-10-2
TEL (03) 5717-1270 FAX (03) 5717-1279 <http://www.covidien.co.jp>

COVIDIEN、COVIDIEN ロゴマーク及び "positive results for life" は Covidien AG の商標です。
TM を付記した商標は Covidien company の商標です。
©2011 Covidien.



ACS国際委員会委員 長崎大学名誉教授

兼 松 隆 之 (長崎市病院局)

*Takashi Kanematsu, MD, FACS**International Relations Committee, American College of Surgeons*

私は1991年シカゴで開催されたACS総会でFACSの称号を授与しました。その時の感動は今だに忘れません。今もACS総会に出席するときは胸がときめきます。ACS総会に出席すれば、現在の世界のホットな話題に触れることができますし、また、機械展示では近未来の外科の予測ができる気がします。また、もう一つのわたしにとっての楽しみは、展示会場にある医学の古書店巡りでした。

さて、ACSと日本との組織的つながりは、主にACS日本支部と日本外科学会との二つのルートがあります。私の知る限りでは、ACS日本支部はアメリカ本部との事務的な諸手続きや事業活動の連携を、一方、日本外科学会は若手の外科医の学術交流のサポートを主な役割として活動してきました。私は2006～2008年までの2年間、ACS日本支部会長を仰せつかりましたが、さらに、日本外科学会理事会の末席にお加えいただき以来、国際委員会に属してきました。

とくに日本外科学会国際委員会委員長時代はACS Exchange Traveler (ET) の選考、また、ACS側から派遣された外科医のサポートにかかわらせていただきました。

そのような経緯の中、2007年からACSの International Relations Committee (IRC) とその下部組織である International Liaison and Scholarships Sections

(ILSS) の委員会に属することになりました。

IRCとはACSの国際的活動を行う役割で、34名のメンバーで構成されています。その国別内訳はアメリカ18、オーストラリア3、そして、イギリス、スペイン、スイス、イタリア、アイルランド、ギリシャ、レバノン、ナイジェリア、アルゼンチン、メキシコ、カナダ、中国(香港)、日本が各1の総計15か国から選出されています。会議は毎年ACS総会の初日早朝7時から開催され、各国の活動状況や問題点などが議論されるとともに、次々回あるいはそれ以降にACS総会で取り上げるべき国際的課題、トピックス等が話し合われます。また、海外から招聘されたETもしくは International Scholarship (IS) もこの会議に出席し、メンバーに一人一人紹介されます。

ETやIS受賞者は、学会期間中にIRC主催の歓迎ランチョンパーティーにも招待されます。また、特にIS受賞者はACS総会開会式で壇上に上がり、そこで一人一人名前を呼ばれて紹介を受けるといった荣誉に浴することもできます。もちろん、彼らの学術口演ではIRCが中心となって世話をします。加えて、各人にメンターが振り分けられ、アメリカ滞在中のお世話をメンターが行ってくれます。

日本からACSに派遣するETの選考は、日本外科学会国際委員会が担当します。そして、日本外科学会か

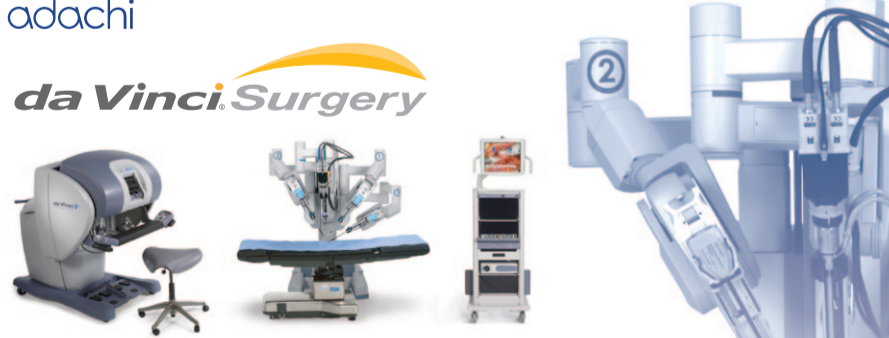
らACS側に推薦する段取りが取られます。一方、アメリカから他国の学会への派遣候補者の選考はILSSが担当することになっています。現在、ACSが行っているETの対象は日本のほかには、ニュージーランド、オーストラリア、そしてドイツの4か国との交流です。

このILSSは6名の委員で構成されています。アメリカ2、スイス1、アイルランド1、ギリシャ1、そして日本1のメンバー構成です。このメンバーでのETの選考はすべて書類審査です。履歴書から現在の役職、専門領域とこれまでの修練経歴、論文と学会発表業績、受賞やグラント取得歴、そして数通の推薦書と自らが書いた Exchange Traveler 申請理由書などの書類がCDファイルで送られてきます。6名の委員は申請者ごとに5段階の採点を行い、最高得点のものがその年のETとなります。

さらにISは、世界の外科医療レベ

ルの底上げを狙った制度です。その選考も前述のILSSが担当します。地域ごとに定員を決め、先進国では優れた業績を挙げた申請者が選ばれますが、それ以外の地域では国情等を勘案して、アメリカの医療に触れる機会の少ない地域や国からの申請者の選出が優先されます。この選考もあらかじめ各委員が点数をつけて事務局に報告し、その総点を基準として、委員間で議論を重ねます。約3時間位の時間を毎年かけながら会議は進行します。

この2つの委員会に私は属して活動しています。このような機会をいただいていますことにACS日本支部会員ならびに日本外科学会会員の皆様に感謝申し上げる次第です。微力を尽くして、日本の外科とACSとの交流の上で何らかのお役にたてれば、これに優る喜びはございません。引き続き、どうぞよろしくご指導のほど、お願い申し上げます。



販売名	承認/認証/届出番号
da Vinciサージカルシステム	22100BZX01049000
EndoWristインストゥルメント	22100BZX01051000
EndoWristモノポッドインストゥルメント	22100BZX01050000
EndoWristバイポッドインストゥルメント	22100BZX01048000
da Vinciオペチュレーター	22100BZX01047000
da Vinciエンドスコープ	221AFBZX00077000
da Vinci Snap-Fitブレード	221AFBZX00082000
da Vinciカニューラ	13B1X00204MS0012
da Vinciカニューラシール	13B1X00204MS0013
da Vinci HDカメラヘッド	13B1X00204MS0014
da Vinci HDカメラコントロールユニット	13B1X00204MS0015
da Vinciイルミネーター	13B1X00204MS0016

日本地区総代理店/お問い合わせ先
adachi
 株式会社アダチ
 大阪府中央区内平野町3丁目2番10号
 Tel: (06) 6942-5100
 製造販売元
ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社
 東京都千代田区西神田3丁目5番2号
 Tel: (03) 4411-7905



新入会員になって



■ 岐阜大学大学院腫瘍制御学講座・腫瘍外科学分野 教授

吉田和弘

Kazuhiro Yoshida, MD, FACS

このたび、2010年10月3日から7日に、LaMar S. McGinnis 会長のもとワシントン D.C. にて行われた第96回American College of Surgeons のClinical Congressにて正式にFellow としてご承認いただくことができました。ご推薦いただきました、国際医療福祉大学学長北島政樹先生、大阪医科大学消化器外科教授 谷川允彦先生、慶応義塾大学外科学教授 北川雄光先生、藤田保健衛生大学上部消化器外科教授 宇山一朗先生、京都大学肝胆膵外科 高折恭一先生には大変お世話になりこの場をお借りして深謝申し上げます。

Convocation Ceremonyは10月3日の日曜日の午後から行われ、帽子やガウンを着せていただき、写真を撮りました。これまでご高名な先生方かこのようなガウン姿の写真を撮られていたのをよく見ていたが、いざ自分がceremonyに出席するとなると感無量でありました。本年度に新たに認証された fellow は1,466人で、そのうち日本からは20人でありました。続々と新会員が集まり隊列を組んで会場に入場い

たしました。新入会員は会場の前の方で、本学会の重鎮の先生方を迎え、壇上へ着席されるのを待って着席するという厳かな雰囲気のもと ceremonyが執り行われました。我が国からは北島政樹学長が壇上にお座りになり、日本人参加者は大変誇りに思いました。参加していた多くの出席者とともに1913年から始まった歴史と米国人のプライドというものを感じました。

学会自体はアメリカの多くの若手の外科医の参加が多かったのが印象的でありました。多くの教育セッションやランチョンセミナー、さらに最先端の技術紹介やhands on seminarやmeet the expertsなど多くの見逃せないセッションがあり、朝早くから多くの若手外科医が集まっている姿が目につきました。日本からの若手外科医には是非参加していただきmotivationをあげていくよい機会にするべきだと感じました。また、ワシントンD.C.はご存じのごとく首都であり、歴史もあり、ACSの最初の開催地でもあり本当に風光明媚な場所でありました。是非とも再度訪問したいと思いました。

私は1984年(昭和59年)に広島大学医学部を卒業後、がんの外科と研究を志したいという思いから、広島大学原爆放射能医学研究所外科、服部孝雄教授のもと腫瘍外科医としての研鑽を始めることができました。がん研究では広島大学第一病理学教室で田原榮一教授のもとで医学博士をいただき、引き続き母教室の広島大学原爆放射線医学研究所・腫瘍外科教室の峠哲哉教授の下で上部消化管外科医を中心として抗がん剤治療を含めたがんの集学的治療と鏡視下手術の実践と研究を行ってきました。1996年から2年間は英国オックスフォード大学Johon Radcliffe病院に留学させていただきました。ご縁があつて2007年(平成19年)8月より、岐阜大学に赴任することができ、岐阜大学名誉教授の佐治重豊教授にご指導いただいております。今世紀の腫瘍外科医の目標はいかに早期のがん患者に低侵襲な外科治療を提供できるかと、もう一つの目標は、これまで切除不可能であった高度の進行がんや転移を有したがんの患者さんに、抗がん剤や分子標

的薬を用いていかに根治切除に持ち込めるかであると考えています。こういう意味でもますます外科医の役割は重要になりますし、より高い外科医としての技術の研鑽が要求される時代となりました。減少の一途をたどる外科医、専門医に何とか歯止めをかけ社会のニーズに応えるべく努力したいと思っております。

また、Japan Chapter Reception が谷川允彦ACS日本支部長の主催の下Washington Marriott Wardman Parkで行われ、私も初めて参加させていただきました。これまでACS日本支部会を支え発展にご尽力いただいた先生方に今回Fellowになった私どもを暖かく迎えていただきました。ACS日本支部とACSの連携、協調を促進されてこられた先生方に改めて敬服するとともに、微力ながら新入会委員一同その発展にお役に立てればと思っております。ますますの我が国から優秀な若手外科医を増やすべく努力したいと存じます。先輩諸氏の御指導・御鞭撻を頂ければ幸いです。どうぞ宜しく願い申し上げます。

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

SonoSurg X

✂ が拓く未知なる領域



販売名：超音波手術システム SonoSurg 薬事番号 21400BZZ0055900



BYLAWS OF THE JAPAN CHAPTER OF THE AMERICAN COLLEGE OF SURGEONS (改訂案)

備考:改訂(案)箇所は青字で表記しています。

ARTICLE I *Name and Purpose*

Section 1. Name. The association shall be known as the Japan Chapter of the American College of Surgeons hereinafter referred to as the "Chapter".

Section 2. Purpose. The objectives of the Chapter shall be:

1. To be responsible for and endeavor to attain within Japan the objectives of the American College of Surgeons. These include elevating the standards of surgery, establishing a standard of competency and character for practitioners of surgery, providing a method of granting membership in the organization, educating the public and the profession to understand that the practice of surgery calls for special training and that the surgeon elected to Fellowship in this College has had such training and is properly qualified to practice surgery.
2. To provide for close fellowship of its members in uniting their efforts to improve the quality of care for the surgical patient.
3. To promote the aims, interests, ideals and programs of the American College of Surgeons in Japan.
4. To offer the assistance of their Fellows to professional and civic groups concerned with the health of the community.
5. To provide a medium through which surgical experiences may be presented and to provide a meeting ground for all surgical specialties.
6. To serve as a means of communication between the members of the Chapter and the College.
7. To elevate the standards of practice, training and education in surgery in Japan.
8. To provide a means through which the Fellows may communicate with other professional and civic groups concerned with the improved delivery of health care.

ARTICLE II *Members*

Section 1. Classes of Members. The Chapter shall have three classes of members: Active, affiliate, and honorary. The qualification for membership in the respective classes is as follows:

- (a) Active Members: Active members shall be Fellows of the American College of Surgeons residing or practicing in Japan who apply for membership in the Chapter and agree to comply with its bylaws.
- (b) Affiliate Members: Affiliate members shall be [Resident Members of the American College of Surgeons](#) and members of a surgical society of Japan residing or practicing in Japan who apply for membership in the Chapter and agree to comply with its bylaws.
- (c) Honorary Members: The Council may elect, as Honorary Members, individuals who have rendered distinguished service in the field of medical science and in the development of the Chapter and the American College of Surgeons in Japan. The Honorary Fellows of the American College of Surgeons residing in Japan shall automatically become Honorary Members of the Chapter. Honorary Fellows shall not be required to pay dues but shall enjoy all of the privileges of the Fellows except that they shall not have the right to voice.

An application procedure for obtaining Active and Affiliate Membership shall be established by the council.

Section 2. Election of Members.

- (a) Active Members: All Fellows of the American College of Surgeons practicing or residing in Japan are to automatically be Active Members upon application and payment of dues.
- (b) Affiliate Members: Affiliate Members of the Chapter shall be graduates of medical schools acceptable to the Chapter, who are licensed to practice medicine in Japan, who have been elected as members by the council and who continue to meet the qualification requirements established from time to time by the council. [All Resident Members of the American College of Surgeons practicing or residing in Japan are to automatically be Affiliate Members upon application.](#)

Section 3. Voting and Office Holding Rights. Only Active members of the Chapter shall be eligible to vote and to hold office in the Chapter. Affiliate members shall be eligible to serve on the committees of the Chapter.

Section 4. Termination of Membership.

Membership in the Chapter shall terminate:

- (a) upon the receipt by the council of the written resignation of a member;
- (b) upon the failure of a member to pay dues for a period of two consecutive years after such member shall have been notified in writing of such delinquency;
- (c) upon the failure of a member to attend the annual meeting of the members for three consecutive years [without submitting letters of attorney](#); and
- (d) in the case of an Active Member, when such member shall cease to be a Fellow of the College, and in the case of an Affiliate Member, when such member shall cease to be a member of the respective surgical society of Japan.

Section 5. Reinstatement of Membership. The Chapter council shall reinstate membership privileges to:

- (a) A person, whose membership in the Chapter has been terminated due to nonpayment of dues may be reinstated upon payment in full of such dues owing to the Chapter.
- (b) An Active Member, whose membership in the Chapter has been previously terminated due to such member's ceasing to be a Fellow of the College, may be reinstated upon reinstatement as a Fellow of the College.
- (c) An Affiliate Member, whose membership in the Chapter has been previously terminated due to such member's ceasing to be a member of the respective surgical society may be reinstated upon reinstatement of the society.
- (d) Only the Chapter council may reinstate a member once membership has been terminated.

ARTICLE III *Meeting of Members*

Section 1. Annual Meeting. An annual meeting of the members of the Chapter shall be held between March 1 and May 31 in each year, beginning with the year 1988, for the purpose of electing officers and councilors and for the transaction of such other business as may come before

the meeting. If the annual meeting is not held during such month, the council shall cause it to be held as soon thereafter as may be convenient.

Section 2. Special Meeting. Special meeting of the members may be called at any time either by the President, by the Council, or by 1/3 percentage of the voting membership.

Section 3. Notice of Members. Written or printed notice stating the place, day and hour of the meeting and, in case of a special meeting, the purpose or purposes for which the meeting is called, shall be delivered to each member not less than 7 days nor more than 30 days before the date of the meeting, either personally or by mail, by or at the direction of the president or the secretary or the officer or person calling the meeting. If mailed, such notice shall be deemed to be delivered when deposited in mail with postage thereon prepaid, addressed to the member at his address as it appears on the records of the Chapter.

Section 4. Voting Lists. The officer having charge of the membership book of the Chapter shall make before each meeting of members a complete list of members entitled to voice at such meeting, arranged in alphabetical order.

Section 5. Quorum. A Majority of the voting members of the Chapter [who attend the meeting](#) shall constitute a quorum at any meeting of the members. [Members who shall not be able to attend said meeting may be represented by letters of attorney. Provided that less than a quorum is present or represented by letters of attorney](#) at said meeting, majority of those present may adjourn the meeting from time to time without further notice.

Section 6. Manner of Acting. The act of majority of the voting members present in person at a duly called meeting at which a quorum is present shall be the Articles of Incorporation or these bylaws.

Section 7. Informal Action by Membership. Any action required by statute, the Articles of Incorporation or these bylaws to be taken at a meeting of members of the Chapter may be taken without a meeting if a constant in writing, setting forth the action so taken, shall be signed by all the members entitled to vote with respect to the subject matter thereof.

ARTICLE IV *Council*

Section 1. General Powers. The property and affairs of the Chapter shall be managed by its council.

Section 2. Composition. [The Council shall consist of the Officers, immediate past President and Councilors of the Chapter, and Governors of the College.](#)

Section 3. Annual Meeting. The annual meeting of the Council shall be held without notice other than these bylaws immediately preceding or immediately following the annual meeting of the members.

Section 4. Special Meeting. Special meeting of the Council may be called by or at the request of the president or any four Council members. The person or persons authorized to call special meeting of the Council may fix the place for holding any such special meeting.

Section 5. Notice. Written or printed notice of any special meeting of the Council shall state the place, day and hour of the meeting and the purpose or purposes for which the meeting is called. Such notice shall be given to each member of the Council at least 7 days before the date of the meeting, either delivered personally or mailed to each member of the Council at his or her address as shown in the records of the Chapter. If mailed, such notice shall be deemed to be delivered when deposited in the mail in a sealed envelope so addressed, with postage prepaid.

Section 6. Quorum. A majority of the members of the Council shall constitute a quorum for the transaction of business at any meeting of the Council, provided that if less than a majority of the members is present at any meeting, a majority of the members of the Council present may adjourn the meeting to another time without further notice.

Section 7. Manner of Acting. The act of a majority of the members of the Council present at a duly called meeting at which a quorum is present shall be the act of the Council, unless the act of a greater number is required by statute, the Articles of Incorporation of these bylaws.

Section 8. Informal Action of the Council. Any action which is required by law or the Articles of Incorporation or these bylaws to be taken at a meeting of the Council, or any other action, which may be taken at a meeting of the Council, may be taken without a meeting if a consent in writing, setting forth the action taken, shall be signed by all of the members of the council entitled to voice with respect to the subject matter thereof.

Any such consent signed by all of the members of the Council shall have the same force and effect as a unanimous voice at a duly called and constituted meeting of the Council.

Section 9. Nomination of the Governors. [The Council may nominate Governors to the Board of Governors of American College of Surgeons in accordance with bylaws of American College of Surgeons.](#)

ARTICLE V *Officers*

Section 1. Officers. [The officers of the Chapter shall consist of one President, one Vice President, one Treasurer, and one Secretary.](#)

Section 2. Election and Term of Office of President, Vice President, Treasurer and Secretary. [The President, Vice President, Treasurer and Secretary of the Chapter shall be exclusively elected, at the annual meeting of the members of the Chapter, from among the Councilors by the Active Members who attend the annual meeting. Those members represented by letters of attorney cannot vote on the election of Officers. All Officers must be sixty-five or younger at the time of inauguration. If the election of such Officers shall not be held at such meeting, such election shall be held as soon thereafter as may be convenient. Each such Officer shall hold office until his or her successor shall have been duly elected and qualified at the annual meeting.](#)

- (a) President. A Chapter President is elected for a term of three years. [The Vice-President shall be advanced to the office of the President during the annual meeting when the term of the former President expires.](#)
- (b) Vice-President. [The Vice-President shall be elected for a term of three years from among the Councilors except the immediate past President by the members when the term of the former Vice President expires and shall be inaugurated immediately after his election.](#)
- (c) Treasurer and Secretary. [The Treasurer and the Secretary are elected from among the Councilors](#)



for a specified term not to exceed 3 years.

Section 3. Election and Term of Office of the Councilors. The Councilors of the Chapter shall be elected for the term of three years, at the annual meeting of the members of the Chapter, from among the Active Members by the Active Members who attend the annual meeting. Those members represented by letters of attorney cannot vote on the election of Councilors. At each annual meeting of the Chapter, two Councilors shall be elected. The number of Councilors shall be two for the first year of election, four for the second year, and six for the third year and thereafter.

Section 4. Vacancies. A vacancy in any office, including the office of Councilor, may be filled by action of the member of the Council at any meeting of the Council. The individual so appointed to fill a vacancy shall serve for the unexpired term of his predecessor in office.

ARTICLE VI *Duties of Officers*

Section 1. President. The President shall be the principal executive officer of the Chapter and shall in general supervise and direct all of the business and affairs of the Chapter, subject to the direction and control of the Council. The President shall appoint the members of all special and standing committees of the Chapter.

Section 2. Vice President. The Vice President shall assist the President in the discharge of the duties of the President as the President may direct, and shall perform such other duties as from time may be assigned by the President or the Council. In the absence of the President or in the event of the President's inability or refusal to act, the Vice President shall perform the duties of the President, and when so acting shall have all the powers of and be subject to all of the restrictions upon the President.

Section 3. Treasurer. The Treasurer shall be the principal accounting and financial officer of the Chapter and shall have charge of and be responsible for the maintenance of adequate books of account for the Chapter, shall have charge and custody of all funds and securities of the Council and be responsible therefore, and for the receipt and disbursement thereof, shall deposit all funds and securities of the Chapter in such banks, trust companies or other depositories as shall be selected by the Council; and shall in general perform all of the duties customarily incident to the office of the Treasurer and such other duties as from time to time may be assigned by the President or the Council. If required by the Council, the Treasurer shall give a bond for the faithful discharge of the duties of that office in such sum and with such surety or sureties as the council shall determine, the cost of any such bond or surety to be paid from the funds of the Chapter. **In case that the office of Treasurer is vacant, the Secretary is to perform duties of the Treasurer.**

Section 4. Secretary. The secretary shall have charge of the membership book of the College, shall prepare before each meeting an alphabetical listing of all voting members, shall keep minutes of the meetings of the members and of the Council in one or more books maintained for the purpose, shall see that all notices are duly given in accordance with statutes, the Articles of Incorporation and these bylaws, shall be custodian of the Chapter's records and seal, shall maintain a current roster of all Fellows of the Chapter within the Chapter's geographic area, including those who are not members of the Chapter, shall maintain a roster of all affiliate members residing within the Chapter's geographic area, and in general shall perform all duties customarily incident to the office of secretary and such other duties as from time to time may be assigned by the president or the Council.

ARTICLE VII *Committees*

Section 1. Establishment and Composition. Committees may be established by resolution of the Council adopted at any duly called and constituted meeting. The size, purposes and powers of any such committee shall be as provided in such resolution. Except as otherwise provided in such resolution, the president of the Chapter shall appoint the members of each such committee. Any member of any committee may be removed by the president, whenever, in his judgment the best interests of the Chapter shall be served by such removal.

Section 2. Term of Office. Each member of a committee shall continue as such until the next annual meeting of the Council and until his successor is appointed or until such member's death, resignation or removal, or until the committee shall be terminated.

Section 3. Chairman. One member of each committee shall be appointed chairman of the committee by the president of the Chapter.

Section 4. Vacancies. Vacancies in the membership of any committee shall be filled by appointments made by the president.

Section 5. Quorum and Manner of Acting. Unless otherwise provided in the resolution of the Council establishing a committee, a majority of the whole committee shall constitute a quorum and the act of a majority of the members present at a duly called meeting at which a quorum is present shall be the act of the committee.

ARTICLE VIII *Fiscal Year*

The fiscal year of the Chapter shall begin on the first day of April and end on the last day of March of each calendar year.

ARTICLE IX *Dues*

Annual dues shall be set by the Council at its annual meeting. Additional assessments may be made by the Council at any annual or special meeting.

ARTICLE X *Rules of Procedure*

All questions of procedure regarding the affairs of this Chapter, including the conduct of meeting of the members, the Council and committees, shall be governed by the then current edition of Sturgis Standard Code of Parliamentary Procedure except as otherwise provided by statute, the Articles of Incorporation or these bylaws.

ARTICLE XI *College of Surgeons*

Neither the Chapter nor any of its officers, or members, is authorized to represent or in any way bind the American College of Surgeons not will any of them in any way hold themselves out as being so authorized.

ARTICLE XII *Indemnification*

To the full extent permitted by law, the Chapter may indemnify any and all of its directors, officers or committee members, and every former director, officer or committee member, for certain expenses and other amounts paid in connection with legal proceedings in which any such person becomes involved by reason of serving in any such capacity with of any or all directors, officers or committee members against any liability asserted against any such person, and incurred in any such capacity, whether or not the Chapter would have the power to indemnify them against such liability under the provisions of this Article or otherwise.

ARTICLE XIII *Amendments*

These bylaws may be altered, amended or repealed and new bylaws may be adopted by a two-thirds vote of the voting members present at the annual meeting of the Chapter, provided that written notice of the proposed change or changes shall have been give to each voting member in accordance with the requirements set forth in Article III. All bylaws amendments shall be submitted, to the Board of Regents of the American College of Surgeons for its approval. Disapproval by the Board of Regents shall render such amendment null and void.

New Fellows

2010年度 新入会員名簿

*Shinichi Egawa, MD, FACS**Tsutomu Fujii, MD, FACS**Yoshio Haga, MD, FACS**Goro Honda, MD, FACS**Yoichi Ikeda, MD, FACS**Seiichiro Kanaya, MD, FACS**Hideki Kasuya, MD, FACS**Tetsuya Kusumoto, MD, FACS**Kiyokazu Nakajima, MD, FACS**Takashi Nishizaki, MD, FACS**Shinji Ohno, MD, FACS**Yoshihisa Sakaguchi, MD, FACS**Kazubiro Sakamoto, MD, FACS**Kenji Sugio, MD, FACS**Ikuo Takahashi, MD, FACS**Yasushi Toh, MD, FACS**Hideaki Uchiyama, MD, FACS**Tohru Utsunomiya, MD, FACS**Manabu Yamamoto, MD, FACS**Kazubiro Yoshida, MD, FACS*

事務局 便り

2011年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)により被害を受けられました皆様に、謹んでお見舞い申し上げ、一刻も早い復興を心より祈念いたします。

さて、今年度のACS日本支部年次総会は、第111回日本外科学会定期学術集会期間中に予定していましたが、震災により外科学会が紙上開催となりましたので、延期となりました。Bylawsでは、年次総会は原則として3月から5月に開催する規定ですが、やむを得ない事情がある場合には、延期のうえ、会員が集まりやすい次の機会に開催するというようになっております。そこで、外科系全般の先生方が集まりやすい機会として日本臨床外科学会がございまして、第73回日本臨床外科学会総会

長の青木達哉教授のご高配により、11月18日朝にACS日本支部年次総会を開催させていただくことにしました。あらためて、会員の皆様には案内状を発送いたしますので、ご出席のほど宜しくお願いいたします。特に、今回の年次総会では、Bylaws改訂の審議を予定しており、議決承認を目指しております。Bylaws改訂案を掲載しておりますので、あらかじめ検討いただけますよう宜しくお願い申し上げます。ご意見、ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡いただければ幸いです。

ACS日本支部事務局 高折恭一

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科
TEL.075-751-4323 FAX.075-751-4348 e-mail:takaori@kuhp.kyoto-u.ac.jp



ACS日本支部事務局の4年間を振り返って

京都大学大学院医学研究科外科学講座

高折 恭一

Kyoichi Takaori, MD, FACS

Secretary of the Japan Chapter, American College of Surgeons

2007年5月にAmerican College of Surgeons (ACS)日本支部の事務局を担当してから早4年が経ちました。従来は、ACS日本支部会長の任期は1年でしたが、前ガバナーの山川達郎先生のご提案により、ACS本部との緊密な連携を目的に、ガバナー(任期3年・2期まで)が日本支部会長を兼任することになりました。現ガバナーの谷川允彦先生が日本支部会長に就任されると同時に、小生が事務局長を拝命し、現在に至っております。これまでにない長期間にわたって事務局をお預かりし、ACS本部との緊密な連携を推進するように努力してきました。その目的は私なりに達成してきたつもりですが、一方で新たな問題も浮き彫りになってきました。また、私事で恐縮ですが、この4年間で2回の異動を経験し、いささか苦勞したことなどもありました。そこで、この場を借りまして、ACS日本支部事務局の4年間を振り返ってみたいと思いますので、お付き合いいただければ幸いです。

前事務局長の江口晋先生(長崎大学)から膨大な事務ファイルを引き継ぎ、最初の事務局業務はその内容を理解することでした。会計業務の実際については、江口先生からいろいろと教えていただき大変助かりました。しかし、これまで事務局がおおむね1年前後の短時間で繰り返し引き継がれており、時間を要する仕事は不可能であったため、会員名簿は整備されておらず、また肝腎の会則=Bylawsが事務局にはないという状態でした。先の日本支部会年次総会で最低3年間は谷川先生が会長を、小生が事務局を勤めることが決定されていたので、これまでの事務局ができなかった会員名簿整備とBylawsに沿った支部運営を行うことを第一の目標としました。そこで、早速、山川先生にお願いして、Bylawsのコピーを送っていただきました。Bylawsは、出月康夫先生、藤井功一先

生はじめ、ACS日本支部創設期の諸先輩方が作成されたものと伺っております。その内容についてはACS本部の承認が必要なため、いろいろと苦心された跡もあり、当時のご苦勞が偲ばれました。しかし、驚いたことには、実際の日本支部の運営は、Bylawsの規定とは随分異なっていることに気づきました。事務局にBylawsが無かったのですから無理もないことですが、解決策としては、可能な範囲でBylawsに沿った運営に改めたいと、Bylawsを改訂することが最も妥当と考えました。しかし、Bylawsによれば、Bylaws改訂には年次総会に会員の過半数以上が出席し、且つ出席者の3分の2以上による議決が必要となっています。会員数さえ判らない状況で、このような条件をクリアすることは不可能でした。そこで、まずは会員名簿の整備に着手しました。幸い、事務局を担当してから間もなく、朝日大学教授に就任しましたので、秘書を雇用し、ACS日本支部事務局の実務を任せることができました。200名前後の会員データのうち半分近くは65歳以上で前職からリタイアされており、連絡先が判らない状態でしたので、連絡先が判明している会員、すなわち年会費を納めていただいている会員のデータを、まず整備しました。また、「幽霊会員」が多いと、過半数以上の出席が必用な年次総会が成立しないため、年会費を納めていただいた会員と65歳以上(年会費免除)で連絡が可能な会員を「Bylawsにおける会員」とする方針にしました。そうこうするうちに、京都大学の上本伸二教授から膀胱外科を担当するようになるとのご使命があり、再び異動して母校に帰ることになりました。京大では秘書を雇う余裕がなく、再び谷川会長の教授秘書の三浦由紀さんに全面的に実務をお願いすることにしました。谷川先生と三浦さんには本当に感謝しております。Bylawsの改訂は、谷川会長にBylaws改訂委員会を組織していただき、委員

に就任された兼松隆之先生、北野正剛先生、久保田哲朗先生(故人)、佐々木巖先生、田中雅夫先生、中尾昭公先生、前原喜彦先生、矢永勝彦先生にメールで審議をお願いして改訂案を作成しました。この改訂案を特別総会および年次総会に諮った後に、ACS本部に提出して内容を検討してもらいました。ACS本部からは、Resident会員を支部会員に含めること、Councilorを一度に全員が交代しないよう配慮することなどのアドバイスを頂きました。これらのアドバイスを組み入れた改訂案を6-7頁の「事務局だより」に掲載していますので、是非お目通しをお願いします。会員名簿整備・Bylaws改定と併せて、事務局として重点を置いたのは、ACSにおける日本の発言力を強化すると同時に、ACSと日本外科学会との連携を推進することを目的として、ACS日本支部会員を増やすことです。これにはFACSに相応しい方に入会していただくという条件がありますので、そのような方を推薦していただくよう会員の皆様にお願ひしました。おかげさまで、4年間で合計100名を超える方に日本からフェローになっていただくことができました。ACS本部でも、日本支部は最もアクティブな国際支部として評価を得ているとのこと。皆様のご協力にあらためて深謝いたします。

私の力不足により4年間の歳月がかかりましたが、ようやく本年11月の年次総会で、正式な手続きに則ってBylawsの改訂が可能となりました。一応の目的が立ちましたので、誠に勝手ながら、日本支部事務局長をバトンタッチさせていただきたいと思っております。至らぬ点が多く、多々ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びするとともに、4年間、諸先輩はじめ会員の皆様には、ひとかたならぬご指導ご支援を賜り、衷心からの御礼を申し上げます。



PERMAFIX®

Permanent Fixation System
体内固定用組織ステーブル

3S Design

SAFETY
STRENGTH
SECURITY

販売名：バードパーマフィックス
承認番号：22300BZX00168000

※製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。 ※事前に必ず添付文書を読み使用上の注意等を守って正しくご使用下さい。 ※Bard、バード、PERMAFIX、パーマフィックスは、C.R.Bard社の登録商標です。 Davol、デイボールは、DAVOL社の登録商標です。

製造元



DAVOL INC.

製造販売元



株式会社 **メディコン**

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8(平野町センチュリービル1F)
06(6203)6541(代) <http://www.medicon.co.jp>